令和6年度（2024年度）事業報告

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

令和6年度の当財団法人が実施した事業概要は下記の表のとおりである。

主たる事業である研究助成では、通常の研究助成が94件、また多施設共同研究助成は12件の応募の中から、「研究助成」40件、「多施設共同研究助成」新規2件、継続5件と、総数47件を助成した。

「海外短期留学助成」は4件、「顕彰」も4件。

全国的な規模のライブセミナーに対して行う「研究会助成」は、コロナ禍で一旦途切れた後の開催準備が整わない研究会があり、11件の計画のところ8件の助成に留まった。

また、海外関連助成事業である「海外研究医受入助成」は昨年同様20件の実績。

「海外派遣助成」は円安の影響もあって応募が多く、他の助成の余剰分を転用し昨年の13件から24件と増加した。

その他の費用では、贈呈式の運営費用を中心にほぼ計画通りとなっている。

以上、当年度も計画に基づき着実な運営を行い、計画6,760万円に対し合計で6,513万円、予算執行率96.3%となった。

【内容】

提 要	金 額	備 考
1. 定款第4条(1)の事業	2,800万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2件 研究助成(B) 38件 多施設共同研究助成(新規) 2件 多施設共同研究助成(2年次分) 3件 多施設共同研究助成(3年次分) 2件
	200万円	海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 4件
2. 定款第4条(2)の事業	200万円	内視鏡医学研究に功績があった者に対する顕彰 4件
3. 定款第4条(3)の事業	240万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成(1件 30万円) 8件
4. 定款第4条(4)の事業	770万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 内視鏡医学海外研究医受入助成 20件
5. 定款第4条(5)の事業	600万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 24件
6. その他	1,703万円	助成事業に関連する会議費 選考委員会及び贈呈式等開催費用
合 計	6,513万円	